

# 地元にも愛される地へ

## お楽しみ 女将さ〜ん 出番ですよ〜!

### 「OUR LOVE」掲げる

グランディア芳泉  
山口 由紀さん



「あわら温泉女将の会」の会長を務めております、グランディア芳泉の女将です。「女将さ〜ん 出番ですよ〜!」の掲載が3年目を迎えました。多くの皆さまにお読みいただき、引き続きの機会を頂戴しましたこと、心より御礼申し上げます。担当する女将それぞれが毎月、日々の中で感じたことや、あわら温泉の魅力をお伝えする場として張り切ってまいりますので、楽しみにしていただければ幸いです。

あわら温泉は1883(明治16)年の開湯以来、140余年の歴史を重ねてまいりました。灌漑用の井戸を掘っていたときに温泉が湧き出たことを始まりに、人々の暮らしとともに歩んできた温泉地でございます。74本の源泉があり、各旅館がそれぞれを管理しているという、全国的にも珍しい形をとっており、同じ「あわら温泉」でありながら、宿ごとに湯の趣や肌あたりが異なるのも、大きな魅力でございます。それぞれの宿が自らの湯を大切に守り育て、お客さまをお迎えしてまいりました。

あわら温泉は昨年、旅行のプロが選ぶ「にっぽんの温泉

100選」で7位に輝きました。一昨年の23位から大躍進です。北陸新幹線の県内開業から3年目を迎え、関東方面からのお客さまが増え、あわら温泉を知っていただける機会が広がり、新たなご縁が生まれていることをとてもうれしく感じています。一方、地元福井の皆さまのご利用も大変ありがたく思っております。普段から支えてくださる地域の皆さまの存在があってこそ、今日まで歩んでくることができました。

あわら温泉は、開湯140周年記念事業の一環として「OUR LOVE」というロゴを掲げました。「あわらで愛を感じていただきたい、そしてその愛に共感し、愛であわらをいっばいに」。そんな願いを込めました。訪れる方々と迎える私たち、そして地域の人々とのつながりの中、愛にあふれる温泉地でありたいと改めて心に刻んでおります。

地元にも愛される場所であるからこそ、その温かさが自然と訪れる方々へと伝わり、「また来たい」と思っていただけではないでしょうか。観光地でありながら、どこか日常の延長のようにご利用

いただける、そのような存在でありたいと考えております。福井にお住まいの皆さまにも、あらためて魅力を感じていただき、ご家族やご親族との大切な節目や記念日、日常の中での小さなご褒美など、心安らぐひとときをお過ごしいただける場所でありたいと願っております。私たち女将も「おもてなしの心を形に」という想いで、一つ一つの出会いを大切に、皆さまをお迎えしてまいります。

来たる4月29日(昭和の日)には温泉街で「芦原温泉春まつり」が開催されます。温泉街を構成する三つの温泉区(舟津・二面・田中)が祀る「薬師如来」、通称「お薬師さん」のお祭りです。明治の終わりごろより続く伝統的な行事です。神輿を先頭に山車(本山、花山、太鼓山)が練り歩き、子どもや芸妓さんも加わって華やかな演奏で盛り上げます。今年の本山は豊臣秀吉で、いつも以上に歴史の趣とにぎわいを感じていただけることと思います。

初夏のやわらかな風が心地よいこの季節、湯のぬくもりと人のぬくもりが重なるあわら温泉で、心ほどこけるひとときをお過ごしただけでしたら幸いです。皆さまにお会いできますことを、楽しみにお待ちしております。



- ①あわら温泉が「にっぽんの温泉100選」で7位と大躍進いたしました
- ②昨年の芦原温泉春まつりです。今年の本山は豊臣秀吉です、お楽しみに!

